HPVワクチン
（子宮頸がんを防ぐワクチン）

子宮頸がんは、**HPV（ヒトパピローマウイルス）**の感染が原因で起こるがんです。HPVワクチンは、このウイルスの感染を防ぎ、**子宮頸がんを予防できるワクチン**です。**小学6年生〜高校1年生相当の女の子**は、**定期接種（無料）**で受けられます。

子宮頸がんとHPV

- HPVは**性交渉でうつる、ありふれたウイルス**です。女性の多くが一生に一度は感染するといわれています。
- ほとんどは自然に消えますが、一部が残り続けると、**数年〜十数年かけて子宮頸がん**になることがあります。
- 日本では毎年**約1万1千人**が子宮頸がんと診断され、**約3千人**が亡くなっています。
- **20〜40代の若い女性**に増えていて、**30代までにがんの治療で子宮を失う人が、毎年約1,000人**います。**妊娠・出産**に影響が出ることがあります。

ワクチンでどのくらい防げる？

当院で使う**シルガード9（9価ワクチン）**は、子宮頸がんの原因となるHPVの型のうち、**約80〜90%**をカバーしています。

約170万人	88%減少	約半分に
スウェーデンの女性を約11年追跡	17歳未満で接種した人の子宮頸がん	17〜30歳で接種した人の子宮頸がん

海外では、ワクチンでがんの前段階の病変だけでなく、**子宮頸がんそのものが減る**ことが確かめられています。**若いうち（性交渉を経験する前）に接種するほど効果が高い**ことがわかります。

接種の対象と回数

対象：小学6年生〜高校1年生相当の女の子（定期接種・無料）。**中学1年生ごろ**までの接種がおすすめです。

15歳になる前に始める	15歳以降に始める
2回で完了（1回目の**6か月後**に2回目）	**3回**必要（1回目、2か月後、6か月後）

15歳の誕生日の前に1回目を受けると、注射が1回少なくてすみます。高校1年生相当の年度を過ぎると自費になりますので、早めにご予約ください。

うらに続きます →

副反応について

- **注射したところの痛み・腫れ・赤み**がよくみられます。数日でおさまります。
- 発熱、頭痛、だるさなどが出ることがあります。
- 注射の痛みや緊張で、**失神（気が遠くなる）**ことがあります。当院では、**接種後しばらく院内で座って様子をみて**からお帰りいただきます。
- ごくまれに、**アナフィラキシー**（強いアレルギー反応）が起こることがあります。

「おすすめが中止されていた」のはなぜ？

2013年、接種後に**体の痛みや動かしにくさなど、さまざまな症状**が報告され、国は**積極的なおすすめを一時控えました**。その後、国内外で調査が重ねられ、名古屋市の約7万人を対象にした調査などでも、**こうした症状はワクチンを受けていない人にも同じくらいみられる**ことがわかりました。安全性が確認されたとして、**2022年4月から、おすすめ（個別のお知らせ）が再開**されています。

男の子は？

HPVは男性の**中咽頭がん・肛門がん**などの原因にもなり、海外では男の子も接種している国が多くあります。日本では男の子は**任意接種（自費）**で、京都府では助成はありません。**男の子で接種をご希望の方は、ご相談ください。**

大人になったら検診も

ワクチンですべての子宮頸がんを防げるわけではありません。**20歳になったら、2年に1回の子宮頸がん検診**も受けましょう。**ワクチンと検診の二本立て**で防ぎます。

当院での接種

- **WEB予約（時間予約）**でご予約ください。
- **母子手帳**（または接種記録）と、市から届いた**予診票**をお持ちください。
- **16歳未満のお子さんは、保護者の同伴**が必要です。
- 接種後に**気になる症状**が続くときは、当院にご相談ください。必要に応じて、専門の医療機関をご紹介します。

かつらがわキッズクリニック

075-874-4381

夜間・休日の相談は　こども医療電話相談 #8000

〒601-8601 京都市南区久世高田町376-1 イオンモール京都桂川 1階 メディモ内

監修：かつらがわキッズクリニック　院長　後藤高弘（2026年11月作成）／参考：厚生労働省「HPVワクチンに関する情報（リーフレット）」、国立がん研究センター がん情報サービス、Lei J, et al. N Engl J Med 2020、Suzuki S, Hosono A. Papillomavirus Res 2018

ホームページ